



9/25 Hirado City Photo News  
市内企業への長年の貢献を称えて



第1回 優良永年勤続従業員表彰式



ホテル彩陽WAKIGAWAで、平戸商工会議所主催の第1回優良永年勤続従業員表彰式が開催されました。市内16事業所から43人の推薦があり、10年以上勤続者に平戸商工会議所会頭表彰(17人)、20年以上勤続者に平戸市長感謝状(23人)、30年以上勤続者には長崎県知事感謝状(3人)が授与されました。

- 30年以上勤続者(長崎県知事感謝状受賞者)
  - ▶友川 厚子さん(福田酒造株式会社勤務)
  - ▶末永 忠次さん(山内造船株式会社勤務)
  - ▶牧山真由美さん(株式会社たけだ勤務)

9/17 Hirado City Photo News  
あかりでまちおこし



平戸オランダ商館で、平戸市と平戸まちづくり運営協議会が共催する「ほのあかりミーティング」が開催されました。

秩序ある「あかり」を演出することで市街地の魅力化を図る「夜間景観基本計画(あかりのガイドライン)」策定への一環として行われているもので、この日は、アドバイザーとして携わっている(株)LEM空間工房の長町志穂講師をはじめ、全国の活性化事業に関わっている専門家もオンラインで参加し、さまざまなアイデアを出し合いました。

9/16 Hirado City Photo News  
歩きながらまちをキレイに



田平まちづくり協議会主催の「歩きながらごみ拾おうかい」が30回の節目を迎えました。

このイベントは、町内の有志の手で始まり、平成29年からまちづくり協議会のイベントとして田平町内のさまざまな所で実施してきました。

今回は、黒田市長や地元企業の従業員、地元住民など約40人が参加し、平戸瀬戸市場を出発する3つのコースに分かれ、それぞれ約4キロメートルを歩き、空き缶やタバコの吸い殻、ペットボトルなど約40キログラムのごみを拾いました。

10/9 Hirado City Photo News  
世界のお宝もる



「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産登録5周年を記念して、「世界遺産巡礼の道」をウォーキングしながら、清掃活動をする「クリーンウォーク」が生月町博物館・島の館周辺や春日集落で行われました。

11月13日(月)の世界文化遺産登録5周年記念トークショーに登壇する俳優の塩田みうさんや、市内外から約60人が参加し、世界遺産について学びながら、たくさんのゴミを拾い、丸尾山を指さして記念撮影を行いました。

10/1 Hirado City Photo News  
乳がんから女性を守るために



10月の「乳がん検診推進月間」に、平戸城、平戸オランダ商館、幸橋がシンボルカラーのピンク色にライトアップされ、乳がんの早期発見・早期治療の啓発に取り組む、「ピンクリボンひらどAI・AI・AI」主催の鑑賞会が平戸オランダ商館で開催されました。山口幸代会長は「『大切なあなたとあなたの家族を守りたい』のローガンのもと、がん患者支援・がん検診の啓発を行っているアネモネ会とともに、早期検診、早期治療を推進し、いのちを守る活動を行っていきたい」と述べました。

9/28 Hirado City Photo News  
未活用資産を宿泊施設に



アルベルゴ・ディフーズ協会(イタリア)のダッラーラ会長が、平戸市内を視察しました。

「アルベルゴ・ディフーズ」とは、「分散型ホテル」という意味で、地域にある空き家や未活用資産をホテルや飲食店として活用する取り組み。

現在、平戸市は「アルベルゴ・ディフーズタウン」を目指すスタートアップ認証自治体として、調査事業を実施しています。

今回、ダッラーラ会長は、市街地や大島の空き家などを視察し、市長と意見を交わしました。

9/25 Hirado City Photo News  
事故のないまちを目指して



9月21日から30日までの10日間、「なれた街いつもの道でも みぎひだり」をスローガンに、秋の全国交通安全運動が実施され、平戸地区交通安全協会、長崎県交通安全母の会、平戸警察署、平戸市などが参加し、パトカー、白バイなど車両6台で交通安全キャラバンを行いました。

キャラバンでは平戸市役所を出発する約1時間のルートで交通安全の啓発を行い、田平町にある保育園「平戸口社会館」を訪問し、子どもたちへ交通安全の呼び掛けを行いました。